

第137回

The 137th
Tokai Society of Obstetrics and Gynecology



東海産科婦人科学会

会期 2017年3月11日(土)・12日(日)

会場 名古屋市立大学病院

会長 杉浦 真弓 [名古屋市立大学大学院
医学研究科産科婦人科学]

プログラムのご案内

指導医講習会、専攻医教育プログラム、一般演題

学会参加費 5,000円
(学生・初期研修医 無料)

ランチョンセミナー

3月12日(日) 12:10~13:10

ランチョンセミナー1
「低ホスファターゼ症の出生前診断と周産期管理」

座長：池田 智明 (三重大学大学院医学系研究科 産科婦人科)
演者：室月 淳 (宮城県立こども病院産科、東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座)

共催：アレクシオンファーマ合同会社

ランチョンセミナー2
「新しい流産治療法の紹介 “Why not MVA?”
～不育症診療における手動真空吸引器 (MVA キット) の有益性の検討～」

座長：吉川 史隆 (名古屋大学医学部産婦人科)
演者：尾崎 康彦 (名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学)

共催：ヴォーパル・ウィメンズヘルス株式会社

プロジェクト PlusOne (ハンズオンセミナー)

学生・初期研修医の方もぜひご参加ください

3月11日(土) 16:00~17:30
ハンズオンセミナー1

「温故知新 鉗子分娩を極める ～匠の技シリーズ～」

内容：講義、動画供覧、骨盤モデルを用いた実技演習、総合討論
ファシリテーター：田嶋 敦 (順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科)
アシスタント：尾崎 康彦 (名古屋市立大学大学院 医学研究科 産科婦人科学)

事前参加登録制

セミナー1 定員 50名
セミナー2 定員 20名

※申込方法はHPにて掲載予定です。

共催：アトムメディカル株式会社

3月12日(日) 10:00~11:30
ハンズオンセミナー2

「過多月経に対するマイクロ波子宮内膜アブレーションの留意点は？」

内容：講演、質疑応答、MT・食肉使用にて手技説明、デモ実施(仮)
ファシリテーター：中山 健太郎 (島根大学医学部附属病院 産科婦人科)
アシスタント：尾崎 康彦 (名古屋市立大学大学院 医学研究科 産科婦人科学)

共催：アルフレッサファーマ株式会社

事務局：名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学

〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

運営事務局：株式会社 オフィス・テイクワン

〒451-0075 名古屋市西区康生通2-26
TEL:052-508-8510 / FAX:052-508-8540

E-mail: obgytokai137@cs-oto.com URL: http://www.cs-oto.com/obgytokai137/